

取扱説明書

はじめに 2

スマートフォン / タブレットで使う 3

パソコンで使う 4

困ったときには 8

資料 10

ご注意

- お買い上げ時のレシート・領収書などは大切に保管してください。
ご購入年月日の証明になります。詳しくは【[ハードウェア保証規定](#)】(10ページ)をご覧ください。
- 本製品へ保存されたデータが消失、破損したことによる被害については、弊社はいかなる責任も負いかねます。あらかじめご了承ください。
- 本製品のデータの回復作業はお受けしておりません。大切なデータは、他のメディア (BD・DVD やハードディスクなど) へ定期的にバックアップしてください。

[【マニュアルアンケートはこちら】](#)

よりよいマニュアル作りのためアンケートにご協力願います。



はじめに

製品仕様

最新情報は、弊社ホームページをご確認ください。

<http://www.iodata.jp/product/usbmemory/standard/u2-adp/spec.htm>

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

● 警告および注意表示

	危険 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負う危険が生じます。
	警告 この表示の注意事項を守らないと、死亡または重傷を負うことがあります。
	注意 この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えたりすることがあります。

● 絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

危険



本製品を修理・改造・分解しない

火災や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

警告



本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない

水や洗剤などがACアダプターや本製品にかかる、隙間からしみ込み、発火・感電の原因になります。

・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。

・水の入ったもの(コップ、花瓶など)を上に乗けないでください。

・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。



本製品を乳幼児の手の届くところに置かない

誤って飲み込み、窒息や胃などへの障害の原因になります。万一、飲み込んだと思われる場合は、ただちに医師にご相談ください。



煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める

そのまま使うと火災・感電の原因になります。



故障や異常のまま、つながない

本製品に故障や異常がある場合は、必ずつないでいる機器から取り外してください。

そのまま使うと、火災・感電・故障の原因になります。



接続するコネクタを間違えないようにする

接続するコネクタを間違えると、コネクタから発煙したり火災の原因になります。

注意



本製品を踏まない

破損し、けがの原因になります。特に、小さなお子様にはご注意ください。

使用上のご注意

【データの保護について】

本製品は精密機器です。突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。

万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」を行ってください。

本製品または接続製品の保存データの毀損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。

なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

【参考】バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD・BD・DVDなど)にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。)

万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップを行ってください。

【共通の注意】

● 本製品の読み書き中は、接続中の機器から本製品を取り外さないでください。また、接続中機器の電源をオフにしたりリセットしないでください。故障、データ破壊の原因になります。

● OS起動後に本製品をご利用の機器などに挿してください。本製品を機器に挿したまま機器を起動した場合、OSが起動しなかったり、本製品が正常に認識されない場合があります。

● 本体内部に液体、金属、たばこの煙などの異物が入らないようにしてください。

● 本製品のコネクタ部分や部品面には直接手を触れないでください。静電気が流れ、部品が破壊されるおそれがあります。

また、静電気は衣服や人体からも発生するため、本製品の取り付け・取り外しは、スチールキャビネットなどの金属製のものに触れて、静電気を逃がした後でおこなってください。

● 本製品はあらかじめFAT32形式でフォーマット済みのため、通常フォーマット(初期化)する必要はなく、そのままお使いいただけます。

● USBポートに挿しても、まれに認識しない場合があります。

その場合は、いったん抜いてから挿し直してください。

● フラッシュメモリーの特性から、1日に頻繁にデータ書換えをおこなう用途や、長期間のデータ保管を伴う用途、高い信頼性を要求される分野への使用には向きません。

【パソコンで使用する際の注意】

● USBハブに本製品を接続する場合、ご利用の環境によっては正常に動作しない場合があります。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。

● 電力不足となるため、USBインターフェイスを装備したキーボードに本製品を接続してお使いいただけません。その場合は、パソコン本体のUSBポートに直接挿し込んでください。

● パソコン本体のUSBポートに本製品を接続する際、取り扱いが不便な場合は、USB延長ケーブルをご利用いただければ、手で本製品を抜き挿しすることができます。

その場合、別途市販のUSB延長ケーブル(Aプラグ(オス)⇄Aプラグ(メス))をご用意ください。なお、本製品をUSB 2.0でお使いいただく場合は、USB 2.0に対応したUSB延長ケーブルをご用意ください。

● 本製品は、サスペンド・スタンバイ・スリープなどの省電力モードには対応していません。

● 容量に空きがあるのにファイルを保存できない場合があります。その場合はフォルダーを作成してフォルダー内にファイルを保存してください。

この装置は、クラスB情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

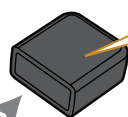
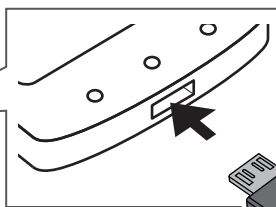
スマートフォン / タブレットで使う

1 スマートフォン / タブレットに接続する

① スマートフォンなどの電源をオンにする

② 本製品のキャップを取り外す

※USB (microB) ポートの位置はご使用の機種によって異なります。



③ 本製品をスマートフォンなどのUSB (microB) ポートに挿し込む

④ スマートフォンなどで自動的に認識されます



「FAT32 (出荷時状態)」のフォーマット形式のみ、Android で認識できます。

本製品をパソコンなどで「exFAT」や「NTFS」にフォーマットした場合、Android では認識されません。その場合は、パソコンなどで「FAT32」に再フォーマットしてください。

注意

2 ファイル管理アプリでファイルを読み書きする

ご使用の機種のファイル管理アプリで、本製品にアクセスします。



弊社製ファイル管理アプリ「I-O Explorer」(無料)でもファイルの読み書きが可能です。

[Google Play](Play ストア) で「I-O Explorer」を検索するか、右記の QR コードを読み取り、インストールします。

※「I-O Explorer」の使用方法は、「I-O Explorer」のヘルプをご確認ください。



3 スマートフォン / タブレットから取り外す



データの読み書き中は、本製品の取り外しをしないでください。
データの消失や本製品の故障の原因になります。

注意

以下は手順例です。

※手順②以降は、機種により手順が異なります。ご利用の機器の取扱説明書をご確認ください。

① ファイル管理アプリを終了する

② [設定] - [ストレージ] - [USB ストレージのマウント解除] の順にタップする

③ [OK] をタップし、本製品を取り外す

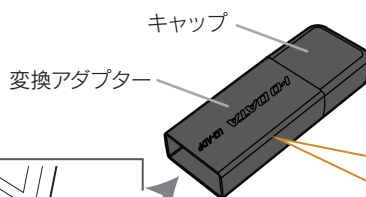
パソコンで使う

1 パソコンに接続する

① パソコンの電源を
オンにする

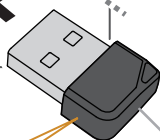


※USB ポートの位置はご使用の
パソコンによって異なります。



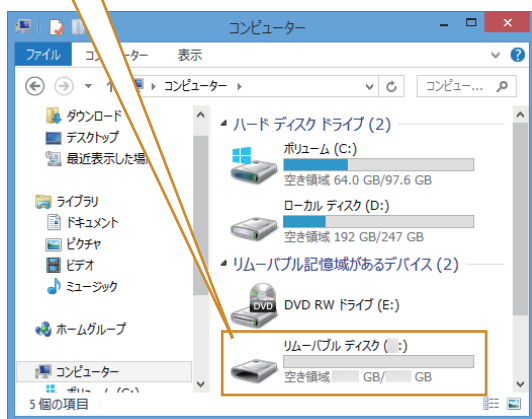
② 本製品のキャップと変換アダプターを取り外す

③ 本製品をパソコンの
USB (A) ポートに挿し込む



USB メモリー

④ パソコンに自動的に認識され、
[コンピューター] に [リムーバブルディスク] アイコンが追加されます



Mac OS の場合

デスクトップ上にアイコンが追加されます。



※環境により、表示される名前が異なる場合があります。



本製品のアイコンが追加されないときは

Q & A

困ったときには (8 ページ) をご確認ください。

パソコンで使う（続き）

2 ファイルを読み書きする

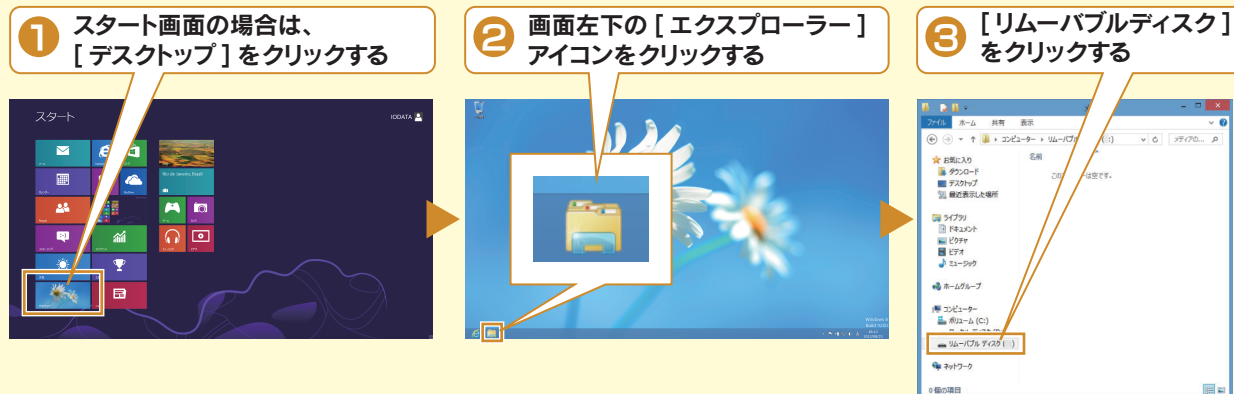
ハードディスクなどと同じように、ファイルの読み書きができます。



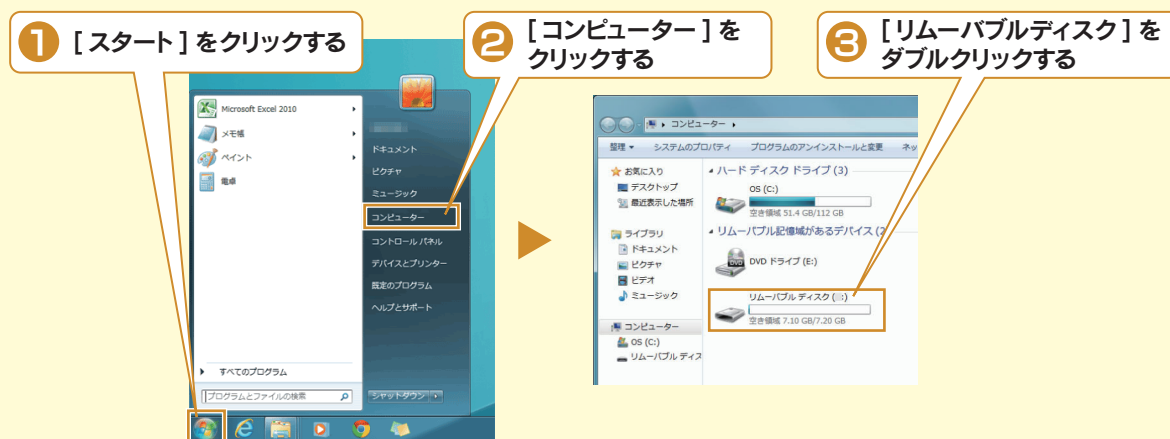
本製品へのアクセス方法

ヒント

○Windows 8 の場合



○Windows 7/Vista/XP の場合



パソコンで使う（続き）



ファイルのコピー方法

ヒント

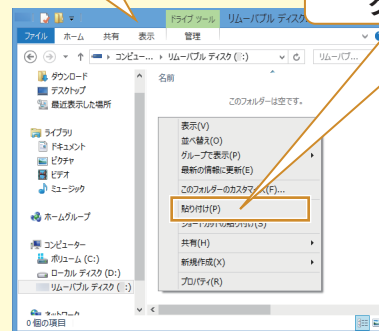
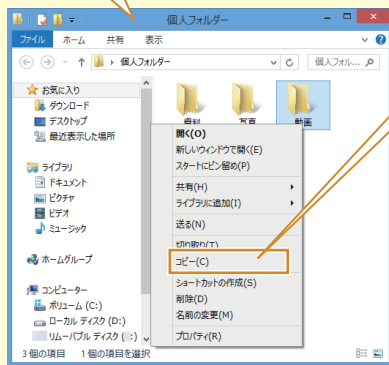
○「コピー」→「貼り付け」する

① ファイルの保存場所を開く

② コピーしたいファイルを右クリックし、
[コピー]をクリックする

③ コピー先を開く

④ 右クリックし、
[貼り付け]をクリックする

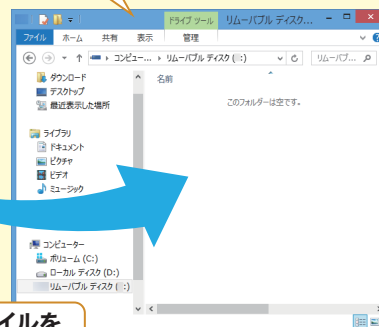
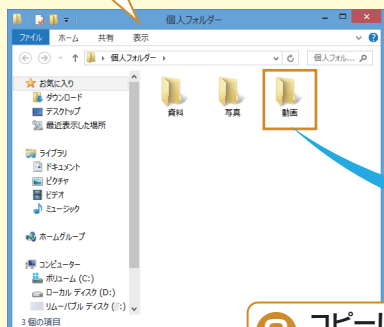


○ドラッグ & ドロップする

① ファイルの保存場所を開く

② コピー先を開く

③ コピーしたいファイルを
ドラッグ & ドロップする



パソコンで使う（続き）

3 パソコンから取り外す

パソコン起動中に取り外すときは、以下の手順でおこなってください。

※パソコンの電源をオフにしてから取り外すときは、以下の手順は不要です。



注意

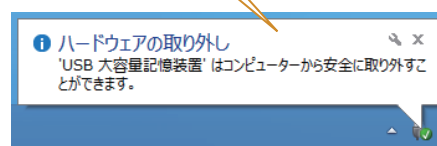
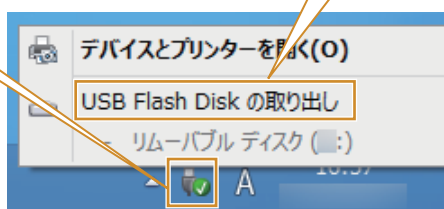
データの読み書き中は、本製品の取り外しをしないでください。
データの消失や本製品の故障の原因になります。

▶ Windowsの場合

① タスクトレイの取り外しアイコンをクリックする

② 「USB Flash Disk の取り出し」をクリックする

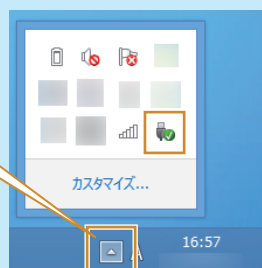
③ [×] または [OK] をクリックする



Q&A

タスクトレイに取り外しアイコンがない

▲ をクリックすると表示されます

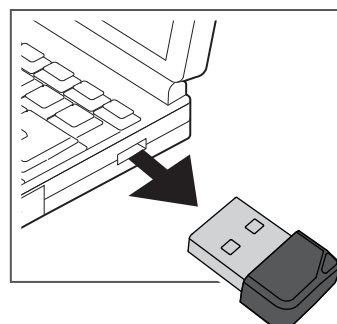


▶ Mac OSの場合

① デスクトップ上の本製品アイコンをゴミ箱にドラッグ & ドロップする



本製品をパソコンから取り外す



困ったときには

●スマートフォン / タブレットで使用中に

本製品が認識されない

「FAT32（出荷時状態）」のフォーマット形式のみ、Android で認識できます。
本製品をパソコンなどで「exFAT」や「NTFS」にフォーマットした場合、Android では認識されません。
その場合は、パソコンなどで「FAT32」に再フォーマットしてください。

●Windows で使用中に

本製品のアイコンが表示されない

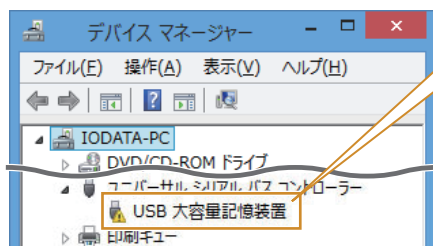
- 本製品をパソコンから取り外し、別の USB ポートに接続してください。
- [デバイスマネージャー] のアイコンを確認してください。

▼開き方

Windows 8 の場合：画面左下を右クリック → [デバイスマネージャー] をクリック

Windows 7/Vista の場合：[スタート] → [コンピューター] を右クリック → [プロパティ] → [デバイスマネージャ (ー)]

Windows XP の場合：[スタート] → [マイコンピュータ] を右クリック → [プロパティ] → [ハードウェア] タブ → [デバイスマネージャ]



(Windows 8での画面例)

[ユニバーサル シリアル バスコントローラー]または
[ほかのデバイス]にて、
[! USB 大容量記憶装置]と表示されている

●その場合の対処

- ① [デバイスマネージャー] を開いたまま、本製品を取り外し、[! USB 大容量記憶装置] などの表示が消えるか確認
⇒表示が消えた場合は、本製品が誤認識されています。
- ② 再度本製品をパソコンに挿し込み、[! USB 大容量記憶装置] などの表示を右クリックし、[削除] をクリック
- ③ いったんパソコンから本製品を抜き、再度挿し直す
- ④ [コンピューター] に [リムーバブルディスク] アイコンが追加されていることを確認

●Mac OS で使用中に

本製品のアイコンが表示されない

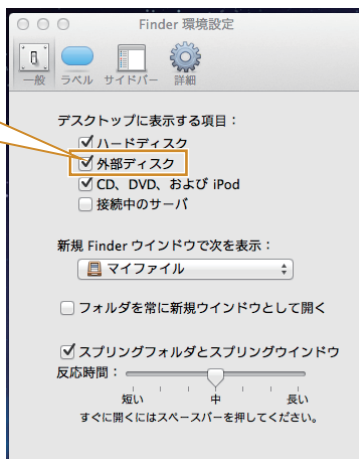
以下の手順で Finder の環境設定を確認してください。

① クリック

② クリック



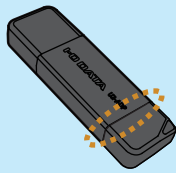
③ チェック



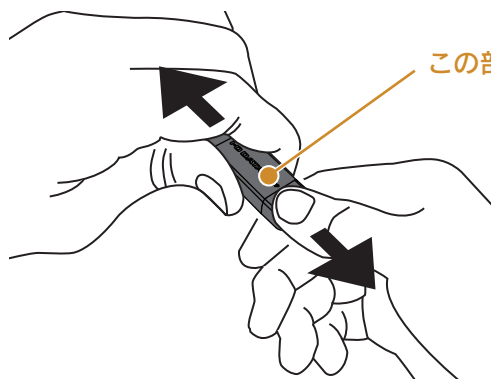
困ったときには（続き）

●その他

変換アダプターが取り外しにくい



USB メモリーと変換アダプターを両手で以下のように持ち、取り外してください。



この部分を押さえないようにする

アフターサービス

本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を目途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。

お問い合わせについて

お問い合わせいただく前に、**以下をご確認ください**

- 「困ったときには」(8ページ)を参照
- サポートページのQ&Aを参照
<http://www.iodata.jp/r/4456>



それでも解決できない場合は、**サポートセンターへ**

電話：050-3116-3021

※受付時間 9:00～17:00 月～金曜日（祝祭日をのぞく）

FAX：076-260-3360

インターネット：<http://www.iodata.jp/support/>

<ご用意いただく情報>

製品情報（製品名、シリアル番号など）、パソコンや接続機器の情報（型番、OSなど）

個人情報の取り扱いについて

個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー（<http://www.iodata.jp/privacy.htm>）に基づき、適切な管理と運用をおこないます。



本製品の送付について

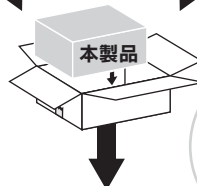
本製品が正常に動作しなくなった場合は、以下の要領でお送りください。

ハードウェア保証書または
お買い上げ時のレシート

メモ

- 氏名
- 住所
- 電話番号
- FAX番号
- メールアドレス
- 症状

※メモの代わりにWeb掲載の修理依頼書を印刷すると便利です。



梱包は厳重に!

弊社到着までに
破損した場合、弊社では
一切責任を負いません。

宅配便で送付

紛失をさけるため宅配
便でお送りください。

〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地
株式会社 アイ・オー・データ機器 修理センター 宛

- 送料は、発送時はおお客様ご負担、返送時は弊社負担です。
- 内部にデータがある場合、厳密な検査のため、内部データは消去されます。何卒、ご了承ください。
バックアップ可能な場合は、お送りいただく前にバックアップしてください。弊社修理センターではデータの修復はおこなっておりません。
- お客様が貼られたシール等は、修理時に失われる場合があります。
- 保証内容については、ハードウェア保証規定に記載されています。
- 本製品を送る前に製品名とシリアル番号（S/N）を控えてください。

修理について詳しくは以下をご確認ください

<http://www.iodata.jp/support/after/>



ハードウェア保証規定

1. 添付または弊社ホームページに掲載されている最新の取扱説明書等に記載の内容に従った使用状態で故障した場合には、アフターサービスとしてお買い上げ時より1年間、弊社の判断により同等品へ交換いたします。
●送付された旧製品など（記録済みのデータを含む）は返却致しません。
●お買い上げ日が記載されたレシート等が必要です。

2. 次の場合は交換の対象となりません。

- 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による場合
- 3) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当な場合
- 4) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 5) 弊社が寿命に達したと判断した場合など、その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

3. 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。

重要なデータについては、必ず定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。また、弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。

本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

4. 弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。

本製品を廃棄する際のご注意

- 本製品に記録されたデータは、パソコンにて削除したり、フォーマットするなどの作業をおこなったりしただけでは、特殊なソフトウェアを利用することで、データを復元・再利用できてしまう場合があります。その結果として情報が漏えいしてしまう可能性があります。情報漏えいなどのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめします。

- 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んだ使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意ください。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。